

条件不利地域におけるICT活用

(有)マンダラネット代表取締役
立石 聡明

ネット通販

▶ 1996年頃

▶ うどんの「山田屋」(香川)

- ▶ インターネットに興味がある人は誰でも知っていた。
- ▶ アメリカからの注文も来ていたほど。
- ▶ その理由

▶ 信州の「そばや」・「生卵」など

▶ 年月と共に忘れられて行く



例：「マグロ」の通販 1/2

- ▶ マグロの通販

- ▶ コスト

- ▶ 初期費用

- ▶ Web制作費 数十万～百万円前後

- ▶ 維持費

- ▶ Web維持費 数万円

- ▶ 人件費

- ▶ 売り上げ

- ▶ 約3000円のマグロ・・・20～50個程度/月(6～20万円)

- ▶ (マグロの入荷が月1回程度なので売り上げが大きく変わる。天候にも左右される。)



例：「マグロ」の通販 2/2

- ▶ 販売増を目指してECサイトを利用
 - ▶ 最低月額利用料・・・月額5万(1年契約)
 - ▶ ただし、月額10万程度にしなければ使い物にはならない
 - ▶ 売り上げ
 - ▶ 約3,000円のマグロ・・・30～100個強/月(10～30万円)
 - 但し売り上げは減少し、現在は閉鎖
- ▶ ネット通販の課題
 - ▶ サイト維持費は意外にかかる
 - ▶ 片手間でできると考えている人が多い
 - ▶ ECサイトは上級者向け



インターネット市民塾

- ▶ 富山の取り組みが全国に波及
- ▶ IT関連の学習が多いが、その地方独自のコンテンツを掲載
- ▶ コストを安く抑える工夫
- ▶ 地元の人間が自分の発信できるコンテンツを
 - ▶ ICTのスキルを身につけてもらうことも目的



例：和歌山の梅作り

- ▶ 実際に梅を栽培している方がサイト構築
- ▶ 誰でもサイトを見るだけでわかりやすく解説
- ▶ スクーリングのある講座もある



The screenshot shows a web browser window with the URL <http://wakayama.shiminjuku.jp/contents.php/12/72/002/ume1/index.html>. The page features a video player on the left and a central diagram illustrating the various products made from plums. The diagram is centered around a plum fruit with the text "梅からこんなものが作れます！" (You can make these things from plums!).

The products shown in the diagram are:

- うめぼし (Umeboshi) - Pickled plums
- うめびしお (Umebishio) - Plum vinegar
- 梅肉エキス (Ume-niku-ekisu) - Plum pulp extract
- うめジャム (Ume jamu) - Plum jam
- うめぼしの粉 (Umeboshi no ko) - Plum powder
- もみじぞ (Mojijozo) - Plum and persimmon
- 梅酢 + しその葉 (Umezu + shiso no ha) - Plum vinegar + shiso leaves
- ゆかり (Yukari) - Plum vinegar and shiso leaves

Below the video player, there is a list of navigation links:

- 梅の収穫
- 梅を使った食べもの
- 講座の構成
- 講座1 土づくり
- 梅畑の様子
- 何故 土づくりにこだわるの？
- 土着菌
- 米ぬか肥料づくり(前工程)
- 米ぬか肥料づくり(後工程)
- 土着菌が繁殖 ためか

At the bottom of the page, there is a link: [戻る 次の講座へ](#)

効率と時間的制約の中で

- ▶ 旅行者が訪れると
 - ▶ 宿泊費、交通費、食費その他
 - ▶ 1日あたりの支払い費用(宿泊・食事外)
 - ▶ 10,000円~20,000円(個人的)
 - ▶ 人を雇用できるだけの売上げが確保できる
 - ▶ 通販の売上げと比較
 - ▶ 通販では一人の人件費を出すのが精一杯
 - ▶ 成功例はほんの一部



まとめ

- ▶ 人口減少との戦い
 - ▶ 雇用できる売り上げの確保
- ▶ 通販での売り上げには限界
- ▶ きめ細やかに対応できるICT技術者のサポートが必要
 - ▶ 但し、地方には少なく増える傾向は弱い
- ▶ コストをかけない工夫
 - ▶ それぞれの工夫と集約
- ▶ 多様な地域性
 - ▶ 同じ手法で複数の地域をカバーすることは原則難しい
 - ▶ 上勝町の例

